

II. 事業評価個票

番号	措置名	補助事業名		
1	地域活性化措置	地域内移動網バス運営事業		
補助事業者名または間接補助金事業者名		福井市		
補助事業実施場所	福井市(美山地区)			
補助事業の概要	コミュニティバス(1台)の運行业務委託及び適正な運行に必要な維持管理等を行うことで、事業実施地域の活性化を図る。また、これらに要する費用に対し補助金を充当し、事業運営を行う。			
総事業費(円)	6,580,331	補助金充当額(円)	4,700,000	
補助事業の成果および評価	当該バスの運行により、公共交通空白地域集落を多数カバーすることが可能となり、生活利便性が向上した。また、高齢者者を中心に地域住民の重要な生活の足として、年間約4千9百人に利用されており、地域に着実に根付いている。さらに、地域の活性化や高齢者の移動機会の増加に寄与している。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	バス運行业務委託	指名競争入札	京福バス株式会社	4,504,500
	燃料購入	随意契約	福井県石油業協同組合	601,464
	車両点検・修繕	随意契約	京福バス株式会社	1,474,367
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
なし				
本事業に來年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
地域内の移動手段を安全かつ効率的に維持することで、高齢者の外出機会の拡大と地域の活力維持に寄与する。				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		予定なし		

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に來年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、來年度以降の本事業の見通し等について記載すること。